

図2-2-10 性行為の強要に対する意識

第3節 友人の問題行動に対する姿勢

本節では、友人の問題行動に対してとめるかとめないか、どのような態度をとるかについて明らかにする。

第1項 友人の「飲酒行動」に対する姿勢

友人の飲酒行動をとめるかどうかという姿勢について、『身近な友達がお酒を飲んでいたら友達をとめると思う』と質問文を提示し「1=とめない」「2=あまりとめない」「3=どちらでもない」「4=ややそう思う」「5=ともそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、友人の飲酒行動に対して「とめない」「あまりとめない」と回答した者は、全体では順に39.0%、36.2%であった（図2-3-1）。男女別の内訳をみると、「全く思わない」「あまり思わない」まで男子では順に44.6%、37.8%、女子では32.8%、34.3%であった。以上の結果から、男子も女子も共に、友人の飲酒行動に対してはとめないという姿勢を強くもっていることが明らかになった。

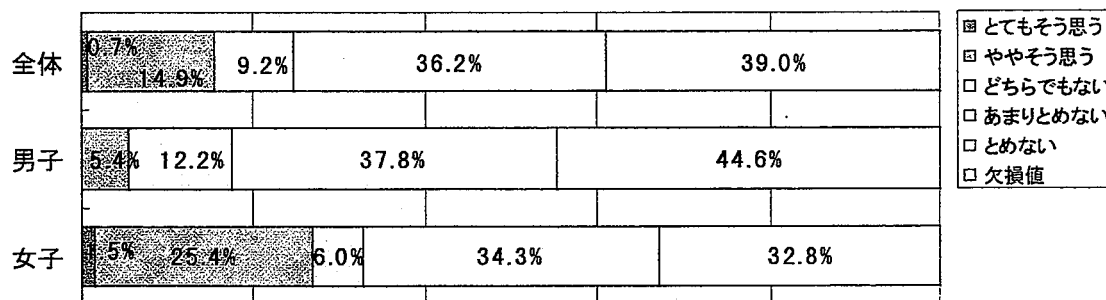


図2-3-1 友人の「飲酒行動」に対する姿勢

第2項 友人の「無免許運転」に対する姿勢

友人の無免許で車やバイクを運転する行動をとめるかどうかという姿勢について『身近な友達が無免許で車やバイクを運転していたら友達をとめると思う』と質問文を提示し「1＝とめない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」「あまりとめない」と回答した者はそれぞれ9.2%、11.3%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者はそれぞれ36.9%、35.5%であった(図2-3-2)。以上の結果から、友達が無免許で車やバイクを運転していたら、高校生のほとんどの者がとめるという姿勢が強くもっていることが明らかになった。男女別の内訳をみると、男子では「とめない」「あまりとめない」まで順に14.9%、13.5%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に44.6%、17.6%であった。女子では「とめない」「あまりとめない」まで順に3.0%、9.0%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に28.4%、55.2%であった。女子は「とてもそう思う」と回答している者が半数を越えており、男子よりも女子の方が、友達が無免許で車やバイクを運転していたらとめると考えていることが明らかになった。

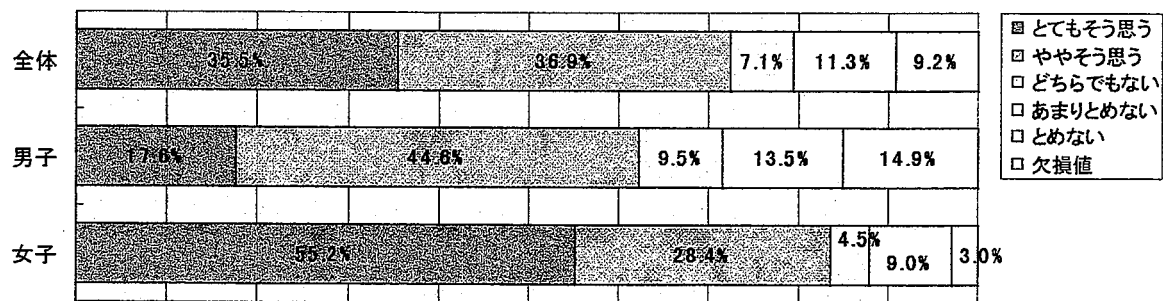


図2-3-2 友人の「無免許運転」に対する姿勢

第3項 友人の「自転車やバイク窃盗」に対する姿勢

友人の他人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使う行動をとめるかどうかという姿勢について『身近な友達が他人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使っていたら友達をとめると思う』と質問文を提示し「1＝とめない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」と回答した者は0.7%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者はそれぞれ13.5%、84.4%であった(図2-3-3)。以上の結果から、ほとんどの者が、友達が他人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使っていたらとめると考えていることが明らかになった。男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が1.4%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に18.9%、77.0%であった。女子では「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に7.5%、92.5%であった。女子は「とてもそう思う」と回答している者が90%を越えており、男子よりも女子の方がより強く、友達が他の人の自転車やバイクを盗んだり勝手に使っていたらとめると考えていることが明らかになった。

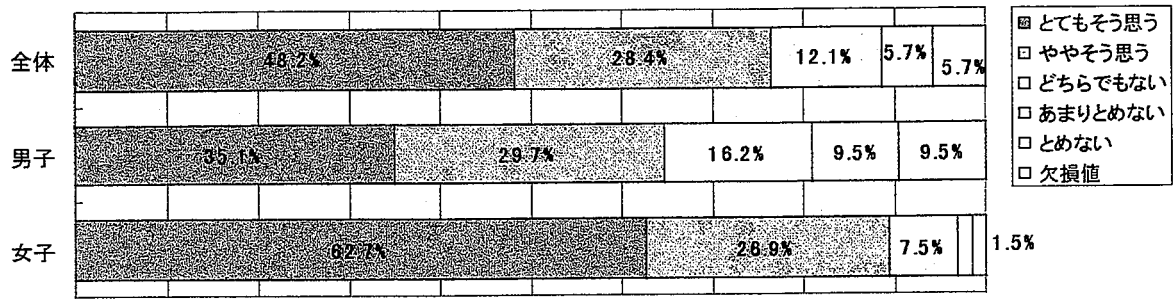


図3-3-3 友人の「自転車やバイク窃盗」に対する姿勢

第4項 友人の「万引き」に対する姿勢

友人の他人のお金や物をこっそりとる行動をとめるかどうかという姿勢について『身近な友達が他人のお金や物をこっそり取っていたら友達をとめると思う』と質問文を提示し「1＝とめない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」と回答した者は3.5%、「あまりとめない」と回答した者は2.8%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者はそれぞれ24.8%、61.7%であった(図2-3-4)。以上の結果から、ほとんどの者が、友達が他人のお金や物をこっそり取っていたらとめると考えていることが明らかになった。男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が5.4%、「あまりとめない」と回答した者が4.1%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に25.3%、56.8%であった。女子では「とめない」と回答した者が1.5%、「あまりとめない」と回答した者が1.5%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に25.4%、67.2%であった。以上の結果、女子も男子も共に、友達が他人のお金や物をこっそり取っていたらとめると考えていることが明らかになった。

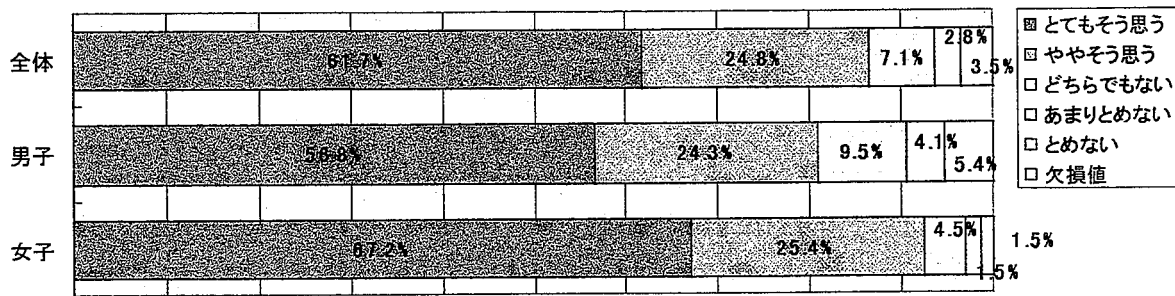


図2-3-4 友人の「万引き」に対する姿勢

第5項 友人の「恐喝」に対する姿勢

友人の人をおどしてお金や行動を取り上げる行動をとめるかどうかという姿勢について『身近な友達が人をおどしてお金や物を取り上げたら友達をとめると思う』と質問文

を提示し「1＝とめない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」と回答した者は2.1%、「あまりとめない」と回答した者は4.3%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者はそれぞれ24.8%、61.7%であった(図2-3-5)。以上の結果から、ほとんどの者が、友達が人をおどしてお金や物を取り上げていたらとめると考えていることが明らかになった。男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が4.1%、「あまりとめない」と回答した者が8.1%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に27.0%、51.4%であった。女子では「とめない」「あまりとめない」と回答した者はおらず、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に22.4%、73.1%であった。以上の結果、女子も男子も共に、友人が人をおどしてお金や物を取り上げていたらとめると考えているが、少数だが男子には友人をとめないと考えている者がいることが明らかになった。

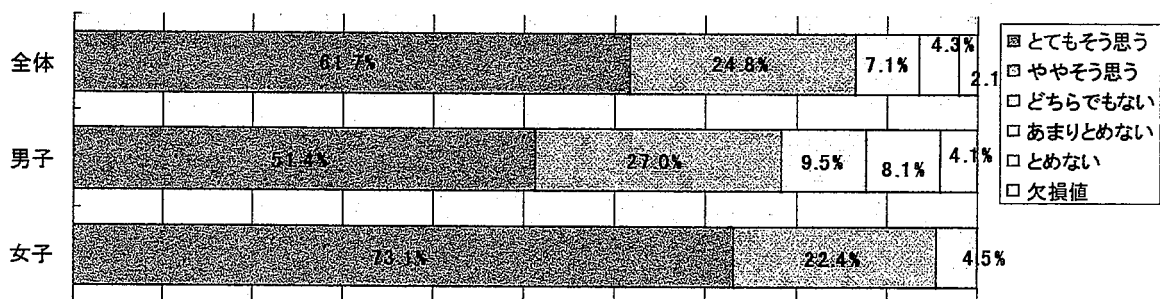


図2-3-5 友人の「恐喝」に対する姿勢

第6項 友人の「暴行」に対する姿勢

友人の人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせる行動をとめるかどうかという姿勢について『身近な友達が人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせていたら友達をとめると思う』と質問文を提示し「1＝とめない」「2＝あまりとめない」「3＝どちらでもない」「4＝ややそう思う」「5＝とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」と回答した者は2.1%、「あまりとめない」と回答した者は0.7%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者はそれぞれ30.5%、51.8%であった(図2-3-6)。以上の結果から、ほとんどの者が、友達が人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせていたらとめると考えていることが明らかになった。男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が4.1%、「あまりとめない」と回答した者が1.4%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に37.8%、37.8%であった。女子では「とめない」「あまりとめない」と回答した者はおらず、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に22.4%、67.2%であった。以上の結果、女子も男子も共に、友人が人を殴ったり蹴ったりしてケガをさせていたらとめると考えているが、少数だが男子には友人をとめないと考えている者がいることが明らかになった。

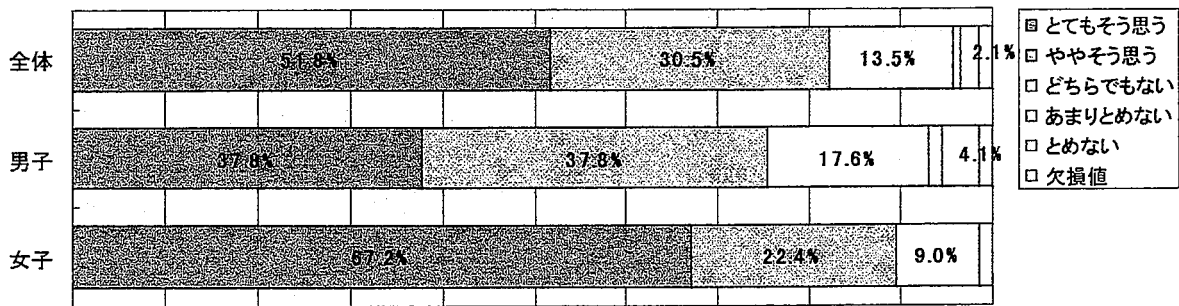


図2-3-6 友人の「暴行」に対する姿勢

第7項 友人の「薬物乱用」に対する姿勢

友人のシンナーやドラッグ(覚醒剤・マリファナ等)を吸う行動をとめるかどうかという姿勢について『身近な友達がシンナーやドラッグ(覚醒剤・マリファナ等)を吸っていたら友達をとめると思う』と質問文を提示し「1=とめない」「2=あまりとめない」「3=どちらでもない」「4=ややそう思う」「5=とてもそう思う」の5段階評定で回答を求めた。その結果、「とめない」と回答した者は2.1%、「あまりとめない」と回答した者は2.8%、「ややそう思う」「とてもそう思う」と回答した者はそれぞれ8.5%、79.4%であった(図2-3-7)。以上の結果から、ほとんどの者が、友達がシンナーやドラッグ(覚醒剤・マリファナ等)を吸っていたらとめると考えていることが明らかになった。男女別の内訳をみると、男子では「とめない」と回答した者が4.1%、「あまりとめない」と回答した者が4.1%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に6.8%、78.4%であった。女子では「とめない」と回答した者はおらず、「あまりとめない」と回答した者は1.5%、「ややそう思う」「とてもそう思う」まで順に10.4%、80.6%であった。以上の結果、女子も男子も共に、友人がシンナーやドラッグ(覚醒剤・マリファナ等)を吸っていたらとめると考えているが、少数だが男子には友人をとめないと考えている者がいることが明らかになった。

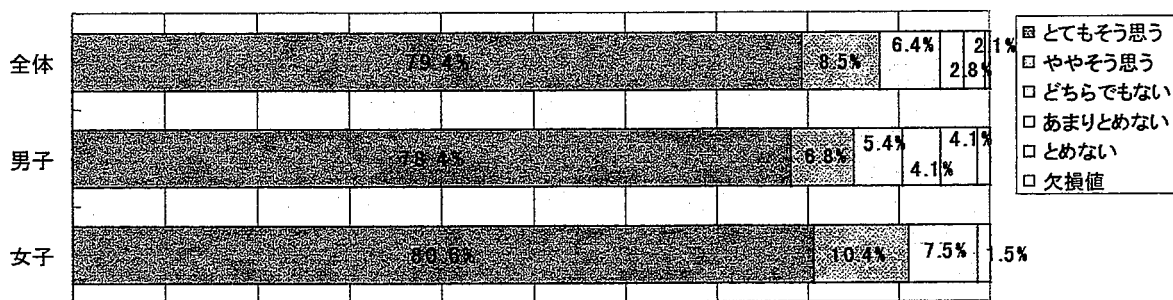


図2-3-7 友人の「薬物乱用」に対する姿勢